

● 日本図学会 2014 年度春季大会（福岡） 学術講演プログラム

5月10日（土）

セッション1：建築・空間（第1会場 13:30-15:30）

座長：新津靖（東京電機大学）

- 1) VR ウォークスルーシステムによる建築空間移動時の視覚的シーケンスの分析
安福健祐(大阪大学)
- 2) 建築設計競技入選案のプレゼンテーション構成に関する研究
種田元晴（東洋大学）
- 3) 映画に描かれた古代エジプトの建築 -建築の量塊的イメージ-
安藤直見（法政大学）
- 4) 建築物のファサードデザインと形態の表象化に関する研究
和田一馬，阿部浩和(大阪大学)
- 5) 自己駆動粒子による建築物の通過性能評価システムの開発
松本拓弥，安福健祐，阿部浩和(大阪大学)
- 6) 1枚の写真からの街並みの再構成
西原一嘉，西原小百合（大阪電気通信大学）

セッション2：図形科学教育（第2会場 13:30-15:30）

座長：對梨成一（立命館大学）

- 7) 機械製図教育における比喩の効用
平野重雄（東京都市大学・アルトナー），喜瀬晋，関口相三，奥坂一也（アルトナー）
- 8) プリント・オン・デマンド（POD）を使った作品紹介について -「可視化の図学」での事例報告-
辻合秀一（富山大学）
- 9) 聴覚障害学生へのスタイルシートを利用した図形作成の効率的な指導法
桑原一哲（北海道高等聾学校）
- 10) 惑星の満ち欠け学習における平面・立体一体型モデルの教育効果
-空間的な思考の深まりと転移を中心として-
岡田大爾（広島国際学院大学），松浦拓也（広島大学大学院），松永武（柳井市教育委員会）
- 11) 立体図形の影絵による空間認識能力の考察 -回転視影絵認識テスト(MST)の開発-
阿部浩和（大阪大学），高橋彰（京都市景観・まちづくりセンター）
- 12) 図形認識時の脳賦活域の研究
西原小百合，西原一嘉（大阪電気通信大学）

セッション3 : CAD・3Dプリンター (第1会場 15:50-17:30)

座長 : 安福健祐 (大阪大学)

- 13) CAD/CG、3Dプリンターを用いた造形教育の一事例 -オリジナルフィギュア制作-
中安 翌 (金沢美術工芸大学)
- 14) 工業デザイナーが3D CAD上で描く意図した形状の定性的調査
西井美甫 (東京農工大学)
- 15) 複数立体の3Dプリンタ出力を可能にするための集合演算の応用
新津靖 (東京電機大学)
- 16) Kinectと3Dプリンタを利用したデフォルメ人物フィギュア製作手法の提案
長聖, 吉井豪紀, 佐藤尚 (神奈川工科大学)
- 17) 家具のアルゴリズムミックデザイン
袁芳, 島田康平, 安藤直見 (法政大学)

セッション4 : 芸術・図法 (第2会場 15:50-17:30)

座長 : 岡田大爾 (広島国際学院大学)

- 18) ル・コルビュジエにおける時空間のデザイン -遠隔化と近接化-
加藤道夫 (東京大学)
- 19) 双眼鏡によって水平な矩形面が先拡がりに見える現象について
對梨成一 (立命館大学)
- 20) 錯視効果を利用した立体デザインの類型化
大谷智子 (東北大学), 丸谷和史 (NTTコミュニケーション科学基礎研究所)
- 21) 写真におけるイメージの領域とイメージリテラシーツールの提案
林 桃子 (名古屋芸術大学), 茂登山清文 (名古屋大学)
- 22) 作品鑑賞支援アプリケーションのインタフェースデザインの改善
成知垠, 山田雅子, 茂登山清文 (名古屋大学)

5月11日(日)

セッション5：プログラミング・CG（第1会場 9:30-11:30）

座長：佐藤 尚（神奈川工科大学）

23) MotionVR コンテンツの制作手法

今間俊博，関屋俊祐（首都大学東京）

24) WebGL を利用した地形情報の表現について

山島一浩（筑波学院大学）

25) CG 実写合成における階調特性の整合

高橋信雄，茂登山清文，安田孝美（名古屋大学）

26) ビジュアルプログラミング言語による情報視覚化の支援

星卓哉，茂登山清文（名古屋大学）

27) キャラクター設定情報を用いた配色デザイン支援手法

茂木龍太（首都大学東京・東京工科大学），兼松祥央（東京工科大学），土田隆裕（理化学研究所），三上浩司，近藤邦雄（東京工科大学）

28) 映像分析に基づくカメラワーク情報のデジタル化と構図設計支援手法

兼松祥央，王晨，茂木龍太，三上浩司，近藤邦雄（東京工科大学）

セッション6：図形・幾何学（第2会場 9:30-11:30）

座長：種田元晴（東洋大学）

29) フリーハンドで描いた楕円の形状について

竹之内和樹（九州大学）

30) 幾何曲線をベースにした連続曲線による構成

森田克己（札幌大谷大学）

31) 図法幾何学を補助的に取り入れた授業の試行例

長島忍（立教大学）

32) 曲線の操作による可展面接続デザイン手法のアフィン変換と軌跡による表現

鈴木広隆（神戸大学）

33) 彫刻の幾何学 -直線と曲線による構成-

福江良純（北海道教育大学釧路校）

34) 6 という数と関わる図形定理について -6 垂線の定理を中心に-

蛭子井博孝（卵形線研究センター）